

SDGsって
何だろう？



SDGs の手引き

何をすれば
いいの？

そもそも、SDGsってなに？

サステナブル ディベロップメント ゴールズ

SDGsは Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略で、世界のすべての人が幸せになるためにみんなで取り組む17の目標のことで、熊本市は昨年、国から「SDGs未来都市」に選定されました。国際社会の一員としてグローバルな視点を持ち、さまざまな施策においてSDGsの理念を踏まえた取り組みを行っていきます。



目標1
世界中の、あらゆる形の貧困を終わらせる



目標10
国と国の間にある不平等や、国の中での不平等を減らす



目標2
飢餓をなくし、生きていくために必要な食料を安定して手に入れることのできる権利を保障し、栄養状態を良くして、持続可能な農業を進める



目標11
まちや人びとが住んでいるところを、だれもが受け入れられ、安全で、災害に強く、持続可能な場所にする



目標3
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



目標12
持続可能な消費と生産のパターンを確保する



目標4
だれもが平等に質の高い教育を受けられるようにし、だれもが生涯にわたってあらゆる機会に学習できるようにする



目標13
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



目標5
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性や女の子に力を与える



目標14
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



目標6
水と衛生的な環境をきちんと管理して、だれもが水と衛生的な環境を得られるようにする



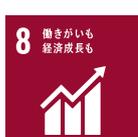
目標15
陸のエコシステム(生態系)を守り、再生し、持続可能な方法で利用する。森林をきちんと管理し、砂漠がこれ以上増えないようにし、土地が悪くなることを止めて再生させ、生物多様性(たくさんの種類の生き物が複雑に関わり合い、様々な環境に合わせて生きていること)が失われることを防ぐ



目標7
すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標16
持続可能な開発のため、平和でみんなが参加できる社会をつくり、すべての人が司法(法律に基づいた裁判や手続き)を利用でき、地域・国・世界のどのレベルにおいても、きちんと実行され、必要な説明がなされ、誰もが対象となる制度を作る



目標8
自然資源が守られ、みんなが参加できる経済成長を進め、すべての人が働きがいのある人間らしい仕事をできるようにする



目標9
災害に強いインフラをつくり、みんなが参加できる持続可能な経済発展を進め、新しい技術を生み出しやすくする



目標17
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる

だれでもできるSDGsアクション・ガイド



レベル 1 ソファに寝たままできること

- 電気を節約しよう。電気機器を電源タップに差し込んで、使っていない時は完全に電源を切ろう。もちろん、パソコンもね。
- 請求書が来たら、銀行窓口でなく、オンラインかモバイルで支払おう。紙を使わなければ、森林を破壊しなくて済む。
- 印刷はできるだけしない。覚えておきたいことをオンラインで見つけたら、どうするかって？ ノートにメモしたり、もっといいのはデジタル付箋を使って、紙を節約すること！
- 照明を消そう。テレビやコンピューターの画面は意外と明るいから、必要ない時にはそれ以外の照明を消しておこう。
- オンライン検索すると、持続可能で環境にやさしい取り組みをしている企業が見つかるよ。そういう会社の製品を買うようにしよう。



レベル 2 家にいてもできること

- 生鮮品や残り物、食べ切れない時は早めに冷凍しよう。翌日までに食べられそうにないテイクアウトやデリバリーもね。そうすれば、食べ物もお金も無駄にしなくて済むからね。
- 紙やプラスチック、ガラス、アルミをリサイクルすれば、埋立地を増やす必要がなくなる。
- できるだけ簡易包装の品物を買おう！
- エアコンの温度を、冬は低め、夏は高めに設定しよう！
- 古い電気機器を使っていたら、省エネ型の機種や電球に取り替えよう！



レベル 3 家の外でできること

- 買い物は地元で！ 地域の企業を支援すれば、雇用が守られるし、長距離トラックの運転も必要なくなる。
- 「訳あり品」を買おう！ 大きさや形、色が規格に「合わない」という理由だけで、捨てられてしまうような野菜や果物がたくさんあるよ。
- 詰め替え可能なボトルやコーヒーカップを使おう。無駄がなくなるし、コーヒーショップで値引きしてもらえらることも！
- 買い物にはマイバッグを持参しよう。レジ袋は断って、いつもマイバッグを持ち歩くようにしよう。
- 使わないものは寄付しよう。地元の慈善団体は、あなたが大事に使っていた衣服や本、家具に新しい命を吹き込んでくれるはず！



レベル 4 職場でできること

- 若者の相談相手になろう。それは誰かをよりよい未来へと導くための、思いやりある、刺激的でパワフルな方法です。
- 社内の冷暖房装置は省エネ型に！
- 職場で差別があつたら、どんなものであれ声を上げよう。性別や人種、性的指向、社会的背景、身体的能力に関係なく、人はみんな平等だから。
- 日々の決定を見つめ直し、変えてみよう。職場でリサイクルはできている？ 会社は、生態系に害を及ぼすようなやり方をしている業者から調達をしていないかな？
- 労働にまつわる権利について知ろう。

SDGsを読み解く6つのキーワード

包摂性

弱い立場にある人を含めあらゆる人々を取り込むこと

レジリエンス (ト)

しなやかで強い、強靱であること、回復性や弾力性があること

アクセス

資源や社会制度などを利用すること、利用が可能であること

エンパワーメント

個人の能力を強化したり、権限を与えたりすること

デーセントワーク

権利が保証された働きがいのある人間らしい仕事や雇用

パートナーシップ

多様な団体や組織と連携、協力関係を結ぶこと

始めよう!身近なSDGsへの取り組み!

8

働きがいも経済成長も



経済 スマート農業

第1次産業にイノベーションを!

農水産業は、私たちの食生活を支え、また、加工や流通、観光などのさまざまな産業と結び付き、地域の経済を支える重要な産業です。

一方で、農漁業者の減少・高齢化が進み、労働力不足への対策や若手への技術継承が求められています。南区護藤町のナス農家 田代敦夫さんは、天候や日照センサー、土中の水分センサーなどの情報をAIで分析し、灌水と施肥を自動的に行うシステム

を昨年8月に導入し、「スマート農業」を実践しています。省力化だけでなく、人の勤に頼っていたことが数値化され、データとしても記録できるようになりました。



南区護藤町
たしろ あつお
田代 敦夫さん



6

安全な水とトイレを世界中に



環境 水保全

水田の増加が地下水保全につながる!

熊本の貴重な地下水を守るさまざまな活動がされている方を「くまもと水守」として登録していますが、上益城郡益城町在住の永田幸一さんもその一人です。会社員時代から20年以上にわたり「癒やしを求め週5回は訪れる」という大の江津湖ファンで、退職後に取得した観光文化検定を生かし、【水前寺・江津湖観光ガイド水守】として江津湖での清掃活動やフットパスを開催しています。

「水守になったころ、江津湖の湧水量が減ったことが原因で自浄作用が落ち、水質が悪化していることに気がきました。なんとかせんといかん!と思い、以来ごみ拾いが日課です」。

減反などにより白川中流域の水田が減少したことも湧水量が減った一因と知ると、積極的にお米を食べるようになったそうで「毎日お米を食べることが、自分のSDGsです」。



水前寺・江津湖観光ガイド
水守
ながた こういち
永田 幸一さん



11

住み続けられるまちづくりを



社会 防災井戸

熊本地震の教訓を次世代に

肥後銀行は、熊本地震から1年後の2017年に、県内10か所に防災井戸を設置しました。全国の民間企業で防災井戸を設置したのは肥後銀行が初めて。長期にわたる断水で生活用水の確保が課題となった熊本地震の教訓を踏まえ、災害時の給水拠点として地域住民に井戸水を提供することが目的です。

熊本市をはじめ県内5自治体と「防災井戸に関する協定」も締結しており、熊本地震を風化させない

取り組みを行っています。授業の一環で見学を訪れる学校もあり、災害時だけでなく、熊本地震の教訓を語り継ぐ施設になっています。



肥後銀行 総務部
まつの ゆかり
松野 有香里さん



人とつながる 社会とつながる 未来とつながるESD

エデュケーションフォー サステナブル ディベロップメント

ESDは、Education for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。

現在、世界には、環境・貧困・人権・平和・開発といった様々な地球規模の課題があります。

ESDとは、地球に存在する人間を含めた命ある生物が、遠い未来までその営みを続けていくために、これらの課題を自らの問題として捉え、一人ひとりが自分にできることを考え、実践していくこと (think globally, act locally) を身につけ、課題解決につながる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。

(文部科学省ホームページより)

北部中学校の取り組み

北部中学校は平成30年に、文部科学省が指定する「ESD研究指定校」に指定されました。研究テーマは「人とつながる 社会とつながる 未来とつながるESD」。学校の中だけでなく、地域、熊本、そして日本や世界とのつながりを意識し、実現可能な、かつ持続可能な実践を目指した取り組みを行っています。北部中学校のESDの取り組みを、生徒の声と共に紹介します。

世の中の課題発見→データ分析→課題解決 [統計調査委員会]



世界や日本、身の回りの課題を見つけ、データをもとに解決策を探っていく取り組みを行っている統計調査委員会。世の中について考える活動を通して、「気づく力」「考える力」「行動する力」「社会や未来を創造する力」を身に付けていくことが目的です。食品ロスをテーマにした調査では、世界や日本の地域ごとの食品ロス率や家庭ごみの割合を数値化して考察し、自分たちができる取り組みの提言を行いました。



食品ロスをテーマに作成した統計グラフは全国佳作を受賞



データ収集にはタブレットを活用、チーム協働で課題解決にあたりました



統計調査委員長3年 三根 遼太郎さん

現在と未来の健康を守るために [保健委員会]



「人とつながる・社会とつながる・未来とつながる」をテーマに、地域の大学や消防署と連携したカリキュラムにより薬物乱用防止や心肺蘇生法などを学び、その成果を他の生徒に伝えるなど、現在だけでなく未来の自分自身の健康を守るための活動に取り組んでいます。



班活動は縦割り、学年の垣根を越えて協力



保健科学大の学生による講話の様子



北消防署との心肺蘇生法実技講習会の様子

大学や消防署と連携した活動することで、普段味わうことのできない緊張感や、命の大切さを、身をもって体験することができました。



保健委員長3年 神田 まやさん

リユースでみんなを笑顔に!

[厚生委員会]



ユニクロ・G.Uが行っている「届けよう、服のチカラ」プロジェクトに参加し、不用になった子供服を回収して、難民の子どもたちなど世界中で服を必要としている人に届ける活動を行っています。ユニクロ社員による出張授業では、国際問題や難民問題に関心を持つことができ、「難民の子どもたちに笑顔届けたい!」という強い思いで、学校や地域の方々に呼びかけ、子供服のリサイクル活動に取り組んでいます。



ユニクロによる出張授業の様子



厚生委員長3年 吉田 愛理さん

自分たちには着られなくなった服でも、必要とされる場所があると分かりました。他にも再利用できるものがないか、考えていきたいと思っています。

緑と共に育ち、人・社会とつながる

[緑化委員会]



緑化委員会は、交通事故で亡くなった子どもが生前に育てていたひまわりを全国で咲かせる「ひまわりの絆プロジェクト」に参加するなど、緑化活動を通し、命の大切さと交通事故防止を伝えていく活動に取り組んでいます。



ひまわりの絆プロジェクトでは、交番や消防署、学校にひまわりを植えました



緑化委員長3年 山本 将希さん

植物の「命」を扱うという意識が、より強くなりました。花を育てるといふ小さなことも、大きく大切なことを伝えられることを知りました。

市民 × SDGs

熊本市 SDGs キックオフ宣言

私たちは、清らかな地下水と豊かな緑、
熊本城をはじめとした歴史文化に彩られ、
あたたかいふれあいに満ちた住みやすく賑わいのある郷土熊本、
そして、このかけがえのない地球「Only One Earth」を、
将来の子どもたちに引き継いでいくため、
今日、この日から「誰もが幸せに暮らすことができる持続可能な社会」の
実現に向けて、はじめの一步を踏み出すことを、
ここに宣言します。

令和2年1月13日
熊本市長 大西一史



熊本市 SDGs オリジナルロゴマーク

このマークには、熊本城の石垣のように、SDGsの17のゴールを一つひとつ積み上げることで、持続可能な社会を実現したいとの思いが込められており、市民、企業、行政が一体となって取り組む象徴です。

発行元

熊本市中央区手取本町1番1号
熊本市環境局 環境推進部 環境政策課
電話:096-328-2427